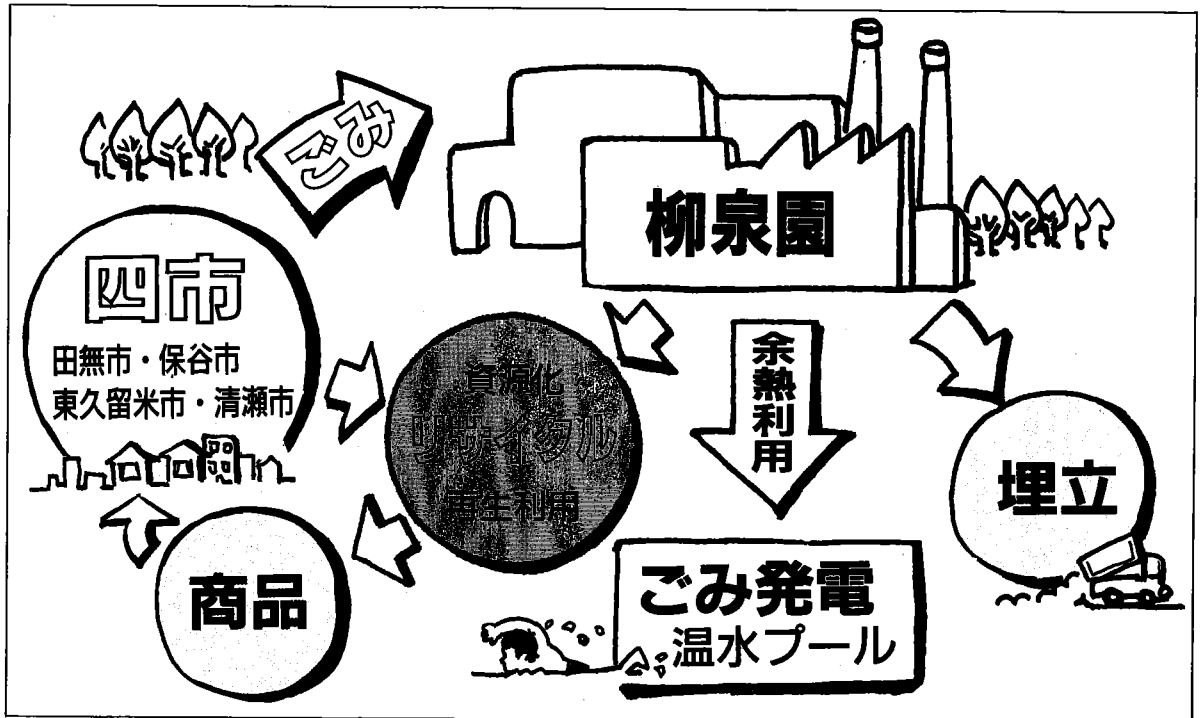


柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1992.4.1SPRING VOL. 17



リサイクルについて

今までの私たちは、商品を大量に生産し、消費することで、物質的に豊かな社会生活を続けてきました。このことは、地球規模的な環境及び資源問題とも部分的に連動して、ごみの減量化と再生利用するための再資源化の推進が課題としてあります。

最近では、これまでの事後処理に重点が置かれた政策を改め、環境の保全と省資源など大局的な視点から、個人を含む社会生活のありかたが見直されております。その例として、リサイクル（再資源化）があります。

現在、地方公共団体の再資源化は、地域的な特性が生かされ、種々の方法で進められていますが、流通の面で障害がでております。特に、鉄くずのリサイクルは、景気の減速を背景に鋼材の需要が落ちこみ、回収物の保管や処理に経費がかさむため、回収

柳泉園組合管理者 末木 達男

業者に、逆にお金を払う「逆有償」といわれる経費の負担があり、当組合においても平成3年の末から対応しております。

今行われている再資源化は、回収・再生等に係る費用が流通価格を上回り、行政等の経費負担という状況もありますが、一自治体、一地域の問題ではなく、地球の環境保全、資源保護等の見地から判断しても必要不可欠であると思います。

私たちは、地球環境を健全な状態で未来の世代に引き継いでいかなければなりません。このためにも再生可能な資源を使い、再生利用を進めて、廃棄物を極力少なくする努力が必要です。

住民並びに事業者の皆様方には、一層のご協力をお願い申し上げます。

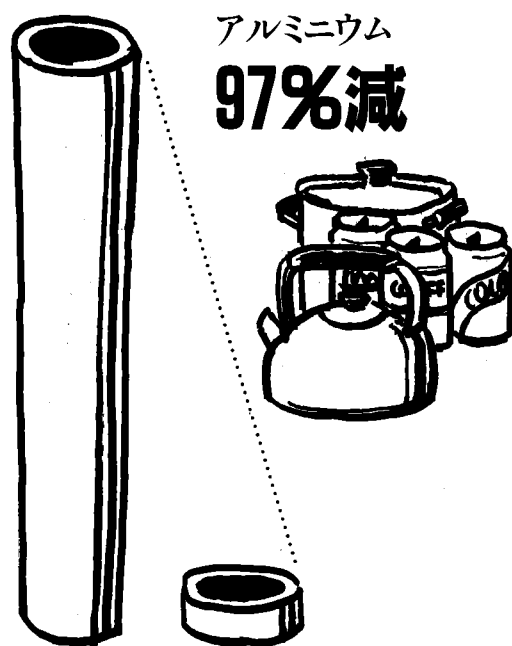
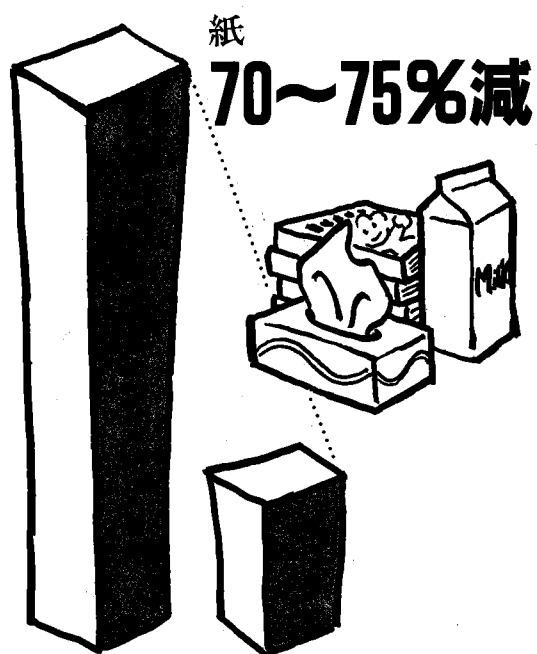
ごみのリサイクルを考えよう

●『リサイクル』って何だろう？

リサイクルとは再生利用することです。捨てられるごみの中には、もう一度資源として生まれ変わるもの（再資源化可能なもの）があります。そこに着目して、ごみの出し方を工夫しながら、再資源化に積極的に努めましょう。最近、そういう「リサイクル運動」が各地で活発になりました。一般市民から企業まで熱心に取り組んでいます。まだ行っていない方も、いまからリサイクルに努めてみるのはいかがですか？



再生原料から作った場合のエネルギー節約



リサイクルに着目して
ごみを出さない社会システムづくりを

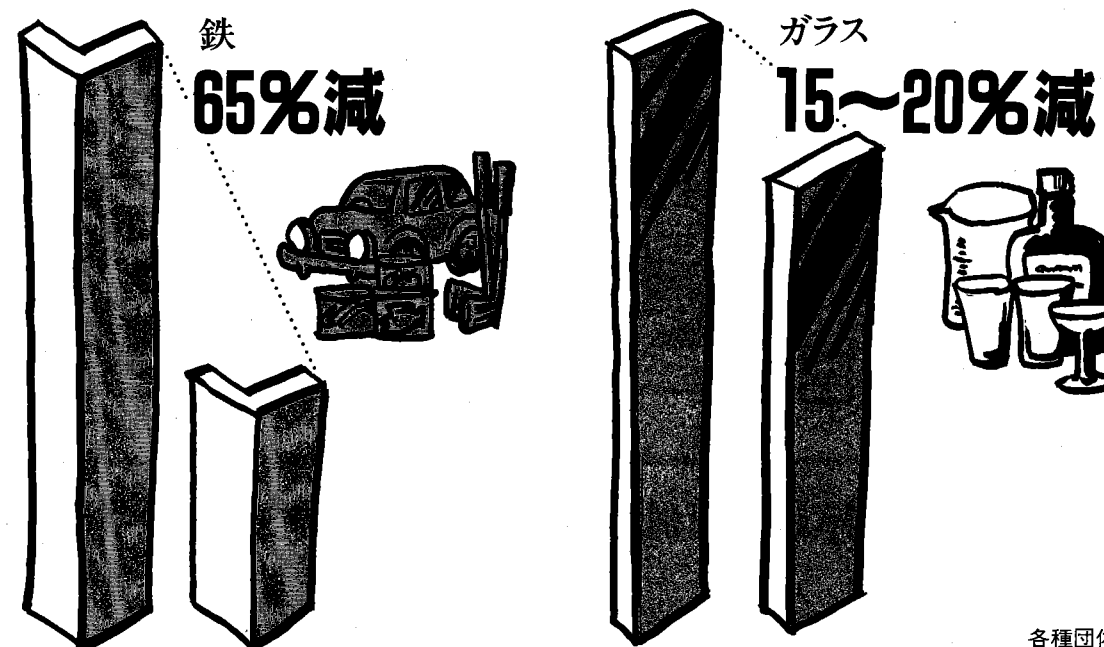
RYUSENEN
NEWS

●リサイクルのために、分別方法を工夫しよう

リサイクルは再資源化できるものを分別することから始まります。そこで、再資源化できるものを理解しておくことが大切です。再資源化できるものは、●紙類●びん類●缶類●鉄くずなどです。これらを分別する工夫としては、びん・缶・古紙など再資源化が可能なものを資源物として選別する方法があります。



- ①燃えるごみ
- ②燃やせないごみ
- ③粗大ごみ
- ④有害ごみ
- ⑤資源物



各種団体調べ

(参考資料：環境庁企画調整局企画調整課「みんなで進めようリサイクル」平成3年6月)

●キッチンとリサイクルしたいなら...

リサイクルをキッチンとするためには、それぞれの素材やマークに注意します。特に、空き缶などは素材が鉄かアルミかで分けると、さらにリサイクルに役立ちます。

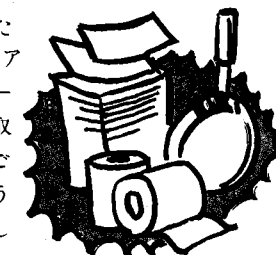
○リサイクルの注意点

- * 空き缶……鉄、アルミに分ける
- * 空きびん……色別に分ける
- * 古紙……段ボールも再生利用可能



ミニコラム 案外身近なリサイクル商品

リサイクルされたごみ……つまり資源として生まれ変わったものを素材にして作られた商品といえば、一般的にはわらばん紙などの『紙類』がお馴染みです。しかし最近では『アルミ缶を再生利用したフライパンや、レンジプレート』『古紙100%利用のトイレトーパー、お皿』なども登場しています。このような「エコ商品」は、主に大手スーパーが取り組んで販売されています。その価格も比較的手ごろです。私たちが一生懸命分別したごみから、ピカピカの新製品が生まれているなんて、うれしいことですね。また、こういうエコ商品には『有害ごみにならない無添加ラップ』『エコマーク付きの缶』など、誕生した時点からリサイクルを考えたものもあります。エコ商品って、探してみれば案外身近にあるものかも!! 今度スーパーに行った時、注意してみたいはいかがですか。



四市の資源化率

資源回収の推進

当組合の関係四市の資源回収は、それぞれの実情にあった形で進められています。

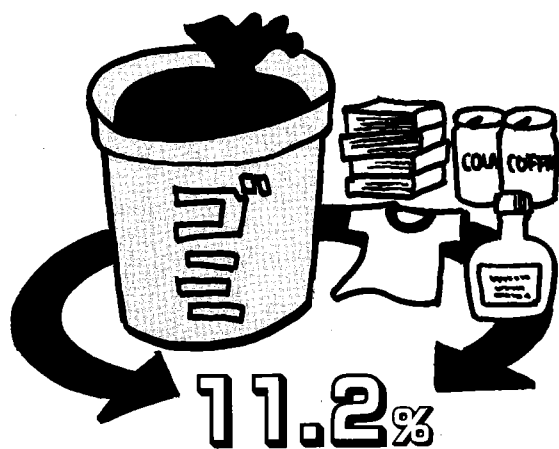
すでに、市内全域を対象に市の施策として行われている市もありますが、合わせて市民団体による集団回収も、積極的に行われています。

その目的は、ごみの発生を抑えて有用物を資源に戻し、環境の保全及び資源保護、或いは最終処分場

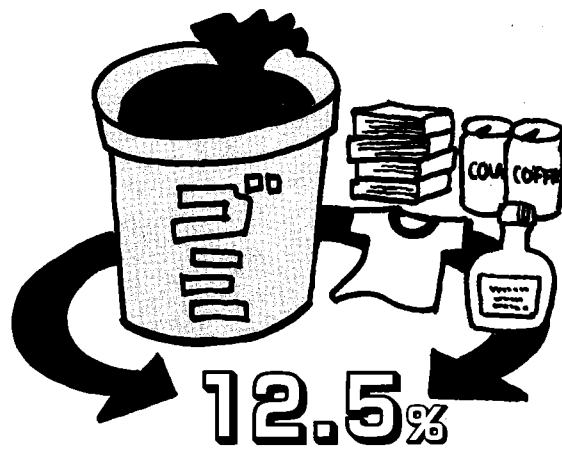
の長期的な確保（延命化）など、ごみの減量化対策の一環として進められています。資源回収にかかる経費が、たとえ処分にかかる経費と同程度の経費を必要としても、その効果は大きく、意義のあることです。今後ともご協力をお願いします。

関係四市の資源回収による資源化率をみると、平成2年度の実績は下記のとおりです。

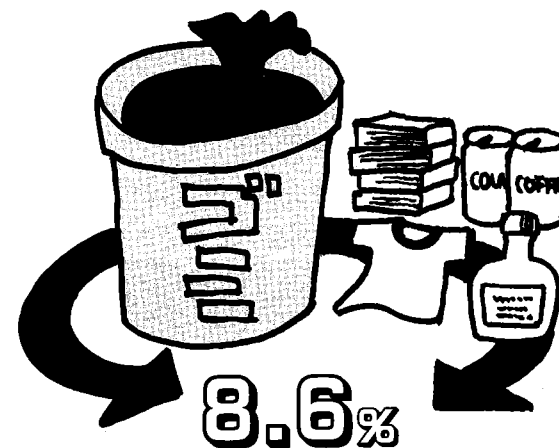
●田無市



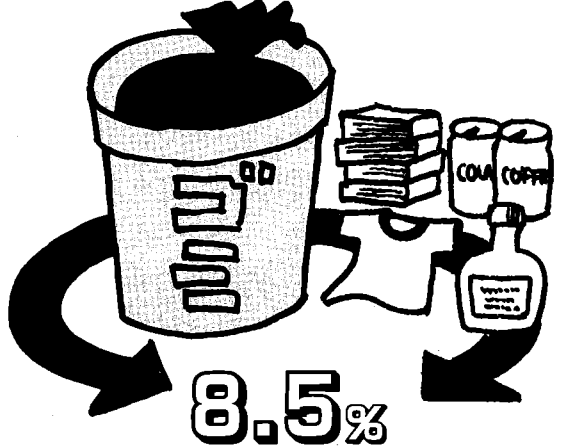
●保谷市



●東久留米市

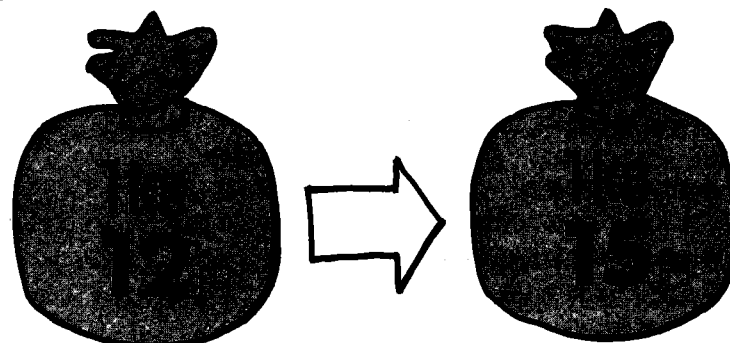


●清瀬市



※可燃及び不燃ごみ等の実績。又柳泉園組合で回収した資源物も含まれています。

●ごみ処理手数料が改正されました(持込みごみ)

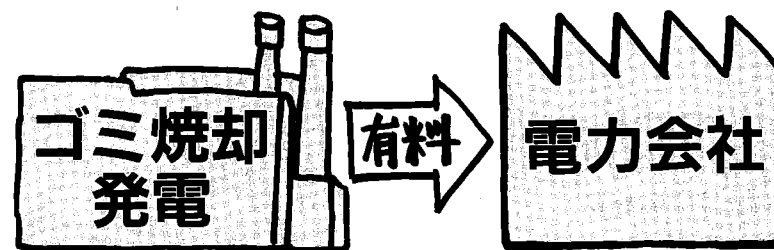


今まで

平成4年4月1日より

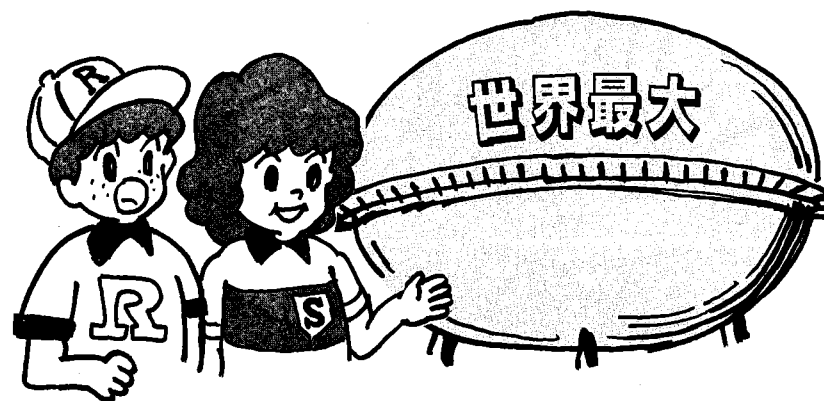
ごみを適正に処理するためには、多くの経費を必要としますが、今回、ごみ処理に必要な原価を算出して、当組合に直接搬入される排出者(事業者等)に應分の負担をしていただくため、ごみ処理手数料を改正しました。

●ごみ焼却発電の有料化



当組合の焼却施設の第二工場では、当初からごみを焼却した余熱を利用して発電を行っています。ごみ処理施設などで使用した後の余剰電力を、去年の12月から有料で電力会社に送っています。

●世界最大のプラネタリウム(田無に平成6年完成予定)



ドームの直径27.5メートル

多摩北部広域子供科学博物館組合は、田無市芝久保町に子供科学博物館(仮称)を建設するため、計画を具体的に進めています。施設は、世界最大のプラネタリウムや月面の重力を体験できる装置など、完成が期待されます。

*上記の組合は、田無市、小平市、東村山市、保谷市、清瀬市、東久留米市の六市で構成されている一部事務組合です。

平成2年度決算報告



平成2年度決算より

平成2年度の柳泉園組合一般会計歳入歳出決算が、平成3年12月2日に開かれた組合議会第4回定例会において認定されました。

これによると、歳入が18億3,130万1千円（前年度比3.1%増）、歳出が17億6,556万5千円（前年度比3.4%増）となりました。

平成2年度歳入内訳

歳入（収入）総額18億3,130万1千円は、前年度17億7,702万1千円と比較して5,428万円（3.1%）の増となりました。内訳は次のとおりです。

平成4年度の予算については、次号でお知らせいたします。

●分担金及び負担金

柳泉園組合を構成する四市が負担する負担金として15億3,804万7千円。前年度14億5,334万2千円と比較して、8,470万5千円（5.8%）の増です。

●使用料及び手数料

温水プール関係の体育施設等の使用料と焼却手数料が1億5,538万5千円。前年度1億4,449万9千円と比較して、1,088万6千円（7.5%）の増です。

●財産収入

特定の事業を行うための基金に対する預金利子515万円。前年度397万4千円と比較して、117万6千円（29.6%）の増です。

●繰入金

職員退職給与基金からの繰入金として3,240万6千円。前年度1,632万1千円と比較して、1,608万5千円（98.6%）の増です。

●繰越金

前年度の繰越金6,886万5千円。前年度1億3,129万8千円と比較して、6,243万3千円（47.6%）の減です。

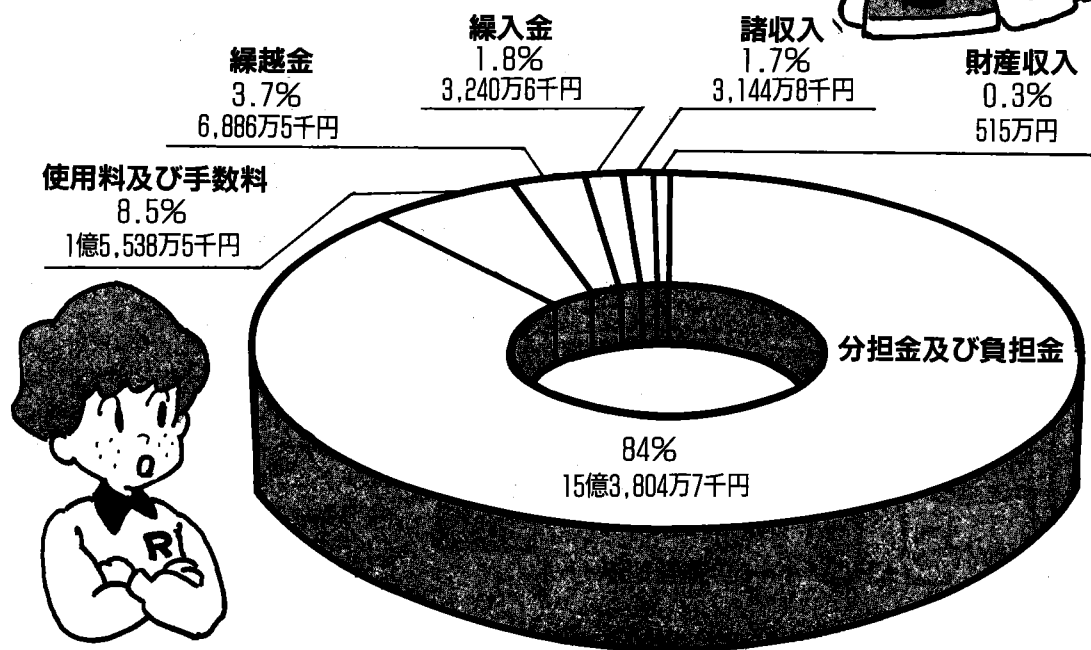
●諸収入

歳計現金の預金利子、その他の収入が3,144万8千円。前年度2,758万7千円と比較して、386万1千円（14%）の増です。

歳入総額

18億3,130万1千円

（前年度比3.1%）



平成2年度歳出内訳

歳出（支出）総額17億6,556万5千円は、前年度17億815万6千円と比較して、5,740万9千円（3.4%）の増になりました。主な使用道は次のとおりです。

●議会費

組合議会の運営経費に728万円。前年度728万4千円と比較して、4千円（0.1%）の減です。

●総務費

組合の共通する事務に要した経費2億436万9千円。前年度1億7,735万1千円と比較して、2,701万8千円（15.2%）の増。主に人件費が増えました。

●ごみ処理費

ごみ処理施設の運転、定期点検整備などの経費に7億9,881万1千円。前年度7億5,722万2千円と比較して、4,158万9千円（5.5%）の増。これは主に業務委託料、維持補修費、建設工事費等が増えました。

●し尿処理費

し尿処理施設の運転、定期点検整備などの経費に1億6,752万円。前年度1億6,330万1千円と比較して、421万9千円（2.6%）の増。これは主に人件費、業務委託料等が増えました。

●環境対策費

野球場、テニスコート及び温水プール関係の維持管理の経費やごみ、し尿処理施設からの排ガス、排水の分析関係などの経費に1億4,636万円。前年度1億4,134万1千円と比較して、501万9千円（3.6%）の増です。

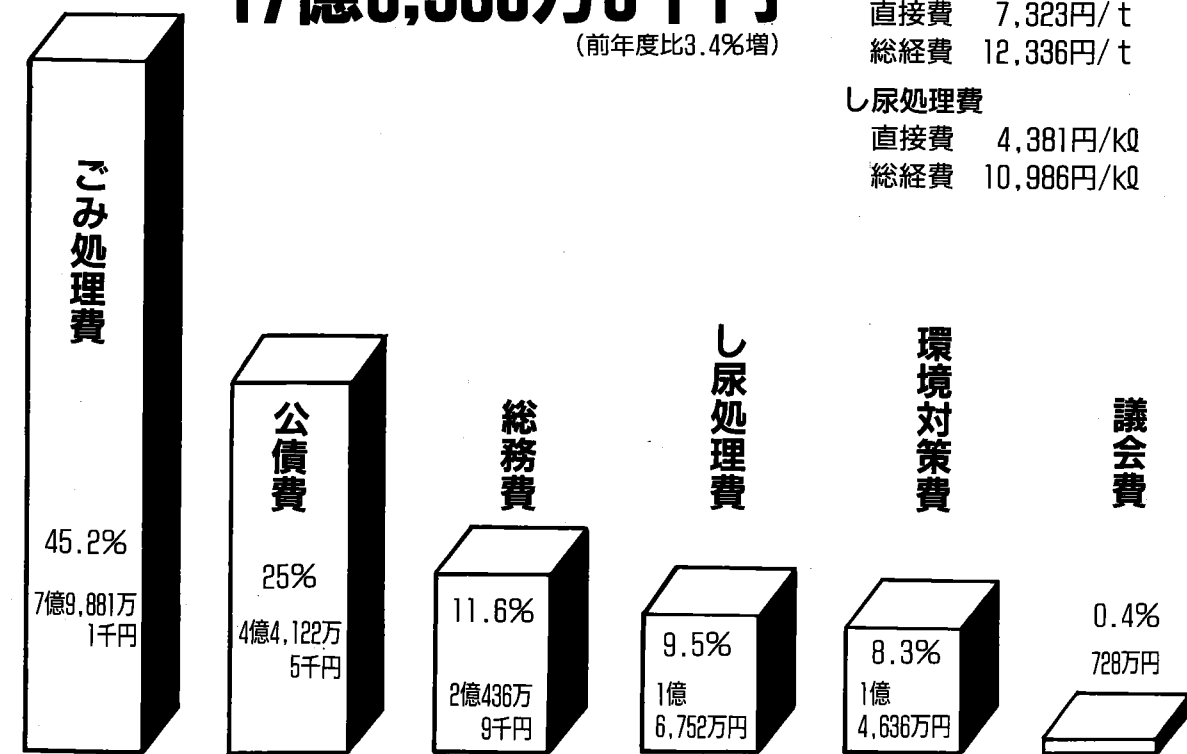
●公債費

組合債（借入金）の償還元金は2億7,002万7千円。前年度2億7,192万3千円と比較して、189万6千円（0.7%）の減。償還利子は1億7,119万8千円。前年度1億8,973万4千円と比較して、1,853万6千円（9.8%）の減です。なお、平成2年度末現在の未償還元金は、23億8,764万8千円になっています。

歳出総額

17億6,556万5千円

（前年度比3.4%増）



ごみ処理単価

直接費 7,323円/t
総経費 12,336円/t

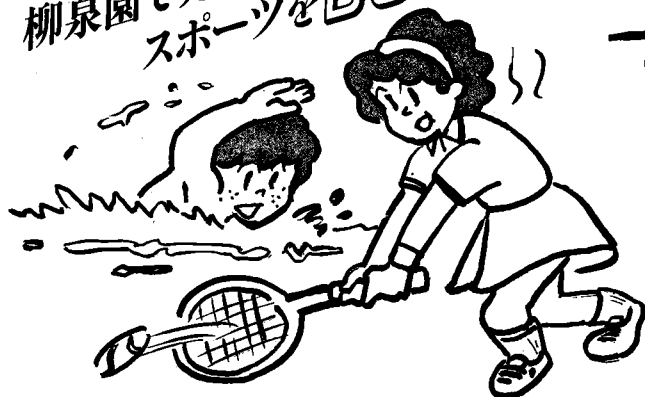
し尿処理費

直接費 4,381円/kQ
総経費 10,986円/kQ

エンジョイスポーツ
enjoy sports

体育施設

柳泉園で元気に
スポーツを〇〇!



柳泉園の体育施設は、四市にお住まい、お勤めの方なら必ず1本でどなたでも利用できます。野球場、テニスコート、温水プール、スポーツサウナ、トレーニング室など魅力いっぱいのスポーツ設備があります。さわやかなリフレッシュ・タイムを、柳泉園でどうぞ。

☎0424-73-3121

へ申し込んで下さい。

Message

組合からのお願い

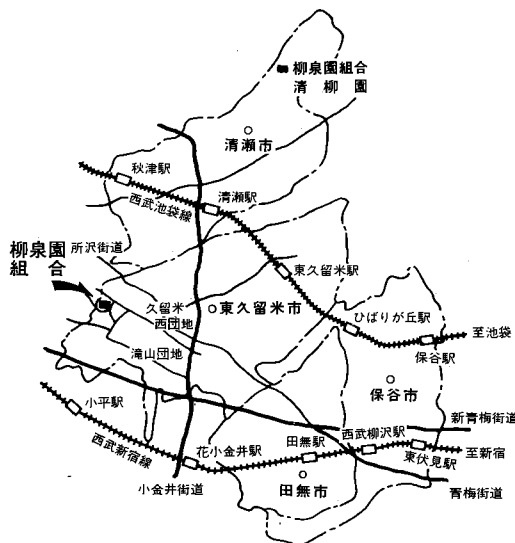
①ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみ进行处理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1トン処理するのに約7,300円かかり、処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策費用等を加えると1トン処理するのに約12,300円かかってしまいます。ごみが少なくなるとこの費用を他の行政費用に回すことができます。

②ごみを出す時は、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないと施設を痛めたり、公害発生の要因となるため、この防止にも費用がかかります。

③スプレー缶・簡易ガスポンベ等は、内容物を十分出し切ったうえ、穴をあけてから出してください。なお穴をあける際には、屋外など火気等危険のない場所で行い、顔など身体にかからないように注意して下さい。

また、関係四市では有害ごみの分別回収をステーション収集方式、あるいは電気店等の拠点収集方式で市民の皆様をお願いしています。これらの点についてより一層のご協力をお願いいたします。

ここが柳泉園です。



| | |
|------|----------------------------|
| 管内人口 | (平成4年3月1日) |
| 世帯数 | 133,387世帯 (前年比2,426世帯増) |
| 人口 | 352,087人 (前年比1,060人増) |